



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月1日

上場取引所 東

上場会社名 キッセイ薬品工業株式会社

コード番号 4547 URL <http://www.kissei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 神澤 陸雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務管理部長

(氏名) 佐藤 公衛

TEL 0263-25-9081

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	48,567	2.4	6,455	16.9	7,028	17.1	3,956	21.6
23年3月期第3四半期	47,427	△0.2	5,524	△14.1	6,003	△13.2	3,254	△22.6

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 2,959百万円 (128.0%) 23年3月期第3四半期 1,298百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	75.41	—
23年3月期第3四半期	59.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	141,537	120,701	85.1	2,341.22
23年3月期	146,248	123,932	84.6	2,280.04

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 120,509百万円 23年3月期 123,746百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
24年3月期	—	18.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,600	0.3	6,500	0.6	7,200	3.8	4,600	14.9	89.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	56,911,185 株	23年3月期	56,911,185 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	5,438,065 株	23年3月期	2,637,549 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	52,465,063 株	23年3月期3Q	54,274,742 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

業績予想の前提条件その他に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 追加情報	10
(6) セグメント情報等	10
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(8) 重要な後発事象	11
4. 補足情報	12
(1) 販売実績	12
5. 補足説明資料	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における医薬品業界は、後発品使用促進策等の医療費抑制施策の進展に加え、国内外の企業間競争がより熾烈化するなど、引き続き厳しい経営環境のもとに推移しております。また、情報サービス業界、物品販売業界、建設業界におきましては、海外景気の減速や円高の進行などによる景気悪化への懸念、企業におけるIT投資及び設備投資への慎重な姿勢や依然として低水準な個人消費など、内需の低迷を背景に厳しい競争環境下にありました。

このような状況下、当第3四半期の業績は以下のとおりとなりました。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	増減率 (%)
売上高 (百万円)	47,427	48,567	2.4
営業利益 (百万円)	5,524	6,455	16.9
経常利益 (百万円)	6,003	7,028	17.1
四半期純利益 (百万円)	3,254	3,956	21.6

医薬品事業の売上高は、423億6千6百万円（前年同期比0.1%増）となりました。平成23年4月に製造販売承認を取得いたしました糖尿病治療薬「グルベス®配合錠」（ミチグリニドとボグリボースとの配合剤、開発番号KMV-0207）を薬価基準収載後の7月22日に新発売いたしましたほか、平成22年5月に新発売いたしました腎性貧血治療薬「エポエチンアルファBS注JCR」をはじめとする新製品の育成に注力するとともに、既存の製商品につきましても積極的な医薬情報活動を推進いたしました。主に研究開発テーマの導出に係るマイルストーン収入などの技術料売上が減少いたしました。また、欧州における前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬シロドシン（一般名、日本製品名「ユリーフ。」）の技術導出先でありますレコルダッチ社（イタリア）では、平成22年6月にドイツ国内において製品名「UROREC®」として新発売して以降、当会計期間におきましても引き続き欧州各国において発売ならびに発売に向けた準備を進めております。なお、ファイザー株式会社が製造し当社が販売しておりますパーキンソン病治療薬「カバサル®錠」につきまして、両社の合意により平成24年4月1日より同社へ販売を移管することといたしました。

その他の事業の売上高は、62億1百万円（前年同期比21.5%増）となりました。情報サービス業で減収となりましたものの、物品販売業、建設請負業におきまして増収となりました。

利益面では、医薬品事業での技術料売上の減少による売上原価率の上昇及びその他の事業での売上原価率の上昇などがありましたが、研究開発費を主に販売費及び一般管理費が減少いたしましたほか、前年同期に計上いたしました投資有価証券評価損などの特別損失が減少いたしましたことなどにより、営業利益、経常利益及び四半期純利益は増益となりました。

研究開発の状況につきましては、引き続き各テーマの研究開発を推進し、開発段階のステージアップを図っております。また、厚生労働省が設置しました「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」において医療上の必要性が高い薬剤と評価され開発企業の募集が行われました抗癌剤静脈内投与による血管外漏出治療薬デクスラゾキサン（一般名、開発番号KDX-0811）につきまして、平成23年8月に日本における開発・販売権を取得する契約をスベファーム社（オランダ）と締結し、12月より臨床試験を開始いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は1,415億3千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ47億1千1百万円減少しました。流動資産は受取手形及び売掛金、商品及び製品が増加しましたが、現金及び預金、有価証券が減少したことなどにより、38億9千5百万円減少し859億5千6百万円となりました。固定資産はその他に含まれる長期前払費用などが増加した一方、投資有価証券、有形固定資産及び無形固定資産が減少したことなどにより、8億1千6百万円減少し555億8千万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債は208億3千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億8千1百万円減少しました。流動負債はその他に含まれる預り金、未払費用などが増加しましたが、賞与引当金や支払手形及び買掛金が減少したことなどにより、14億7百万円減少し144億9千9百万円となりました。固定負債は長期借入金の減少などにより7千3百万円減少し63億3千6百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は自己株式が増加したことなどにより1,207億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ32億3千万円減少しました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の84.6%から85.1%となりました。

2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より59億8千7百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末では441億6千6百万円（前連結会計年度末比11.9%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、その他流動資産の増加やその他流動負債の減少などによる資金の減少要因がありましたが、税金等調整前四半期純利益が増加したほか、法人税等の支払額及び棚卸資産が減少したことなどにより前年同四半期に比べ30億6千6百万円増の26億7千1百万円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、有形固定資産の取得による支出が減少した一方、長期前払費用の取得による支出や投資有価証券の取得による支出が増加したことなどにより前年同四半期に比べ6億円支出増の20億3千5百万円の支出となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、前年同四半期に比べ49億9千8百万円支出増の66億2千1百万円の支出となりました。主な要因は自己株式の取得による支出が増加したことなどによります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年5月10日発表の連結業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表等
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,115	17,607
受取手形及び売掛金	23,012	26,388
有価証券	27,500	26,598
商品及び製品	5,280	5,488
仕掛品	1,517	1,507
原材料及び貯蔵品	4,212	4,278
繰延税金資産	2,327	1,621
その他	2,900	2,477
貸倒引当金	△17	△11
流動資産合計	89,851	85,956
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	36,271	36,503
減価償却累計額	△24,651	△25,266
建物及び構築物（純額）	11,619	11,237
土地	13,367	13,191
建設仮勘定	72	229
その他	13,738	13,709
減価償却累計額	△11,700	△11,807
その他（純額）	2,037	1,902
有形固定資産合計	27,096	26,561
無形固定資産	1,378	966
投資その他の資産		
投資有価証券	24,434	23,624
繰延税金資産	2,171	2,439
その他	1,363	2,042
貸倒引当金	△47	△52
投資その他の資産合計	27,922	28,053
固定資産合計	56,396	55,580
資産合計	146,248	141,537

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,228	4,664
短期借入金	2,325	2,101
未払法人税等	1,104	813
賞与引当金	2,127	1,048
その他の引当金	795	784
その他	4,326	5,086
流動負債合計	15,907	14,499
固定負債		
長期借入金	1,768	1,572
退職給付引当金	3,830	3,952
役員退職慰労引当金	118	127
資産除去債務	114	116
その他	578	566
固定負債合計	6,409	6,336
負債合計	22,316	20,835
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,356	24,356
資本剰余金	24,254	24,254
利益剰余金	77,796	79,903
自己株式	△4,339	△8,679
株主資本合計	122,067	119,834
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,678	675
その他の包括利益累計額合計	1,678	675
少数株主持分	186	191
純資産合計	123,932	120,701
負債純資産合計	146,248	141,537

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	47,427	48,567
売上原価	15,159	16,774
売上総利益	32,267	31,793
返品調整引当金戻入額	62	68
返品調整引当金繰入額	77	18
差引売上総利益	32,252	31,843
販売費及び一般管理費	26,727	25,388
営業利益	5,524	6,455
営業外収益		
受取利息	63	46
受取配当金	572	577
その他	79	91
営業外収益合計	715	715
営業外費用		
支払利息	41	31
有価証券評価損	18	71
投資事業組合運用損	135	1
その他	41	38
営業外費用合計	236	142
経常利益	6,003	7,028
特別利益		
固定資産売却益	1	77
投資有価証券売却益	340	—
特別利益合計	342	77
特別損失		
投資有価証券評価損	932	120
減損損失	2	162
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	110	—
その他	25	42
特別損失合計	1,071	324
税金等調整前四半期純利益	5,274	6,781
法人税、住民税及び事業税	1,480	1,640
法人税等調整額	542	1,179
法人税等合計	2,023	2,819
少数株主損益調整前四半期純利益	3,251	3,962
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△3	5
四半期純利益	3,254	3,956

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,251	3,962
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△1,953	△1,003
その他の包括利益合計	△1,953	△1,003
四半期包括利益	1,298	2,959
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,301	2,953
少数株主に係る四半期包括利益	△3	5

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,274	6,781
減価償却費	2,074	1,925
引当金の増減額 (△は減少)	△741	△958
減損損失	2	162
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	110	—
受取利息及び受取配当金	△635	△623
支払利息	41	31
為替差損益 (△は益)	4	1
有価証券評価損益 (△は益)	18	71
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1	△77
固定資産処分損益 (△は益)	25	42
投資有価証券売却損益 (△は益)	△340	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	932	120
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,531	△3,375
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,893	△264
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	954	20
仕入債務の増減額 (△は減少)	△236	△563
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	1,333	779
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△862	△7
その他	135	△13
小計	2,664	4,051
利息及び配当金の受取額	596	578
利息の支払額	△41	△31
法人税等の支払額	△3,614	△1,927
営業活動によるキャッシュ・フロー	△395	2,671
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△91	△84
定期預金の払戻による収入	106	106
特定金銭信託の払戻による収入	41	35
有価証券の売却及び償還による収入	—	200
有形固定資産の取得による支出	△1,446	△1,092
有形固定資産の売却による収入	9	131
国庫補助金等受入による収入	159	159
無形固定資産の取得による支出	△222	△86
投資有価証券の取得による支出	△565	△1,022
投資有価証券の売却及び償還による収入	478	169
貸付けによる支出	△194	△83
貸付金の回収による収入	288	292
長期前払費用の取得による支出	△7	△768
その他	8	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,434	△2,035

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	250	270
短期借入金の返済による支出	△148	△593
長期借入れによる収入	223	—
長期借入金の返済による支出	△106	△96
リース債務の返済による支出	△47	△11
自己株式の取得による支出	△2	△4,340
自己株式の売却による収入	0	0
配当金の支払額	△1,791	△1,849
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,622	△6,621
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	△1
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,457	△5,987
現金及び現金同等物の期首残高	48,681	50,153
現金及び現金同等物の四半期末残高	45,223	44,166

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

(6) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント		その他（注） （百万円）	合計 （百万円）
	医薬品 （百万円）	計 （百万円）		
売上高				
外部顧客への売上高	42,322	42,322	5,104	47,427
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	2	3,104	3,106
計	42,324	42,324	8,209	50,534
セグメント利益	5,329	5,329	109	5,438

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報サービス業、物品販売業及び建設請負業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額（百万円）
報告セグメント計	5,329
「その他」の区分の利益	109
セグメント間取引消去	42
固定資産の調整額	43
その他の調整額	0
四半期連結損益計算書の営業利益	5,524

II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント		その他（注） （百万円）	合計 （百万円）
	医薬品 （百万円）	計 （百万円）		
売上高				
外部顧客への売上高	42,366	42,366	6,201	48,567
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	3,236	3,236
計	42,366	42,366	9,437	51,804
セグメント利益	6,231	6,231	167	6,398

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報サービス業、物品販売業及び建設請負業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額（百万円）
報告セグメント計	6,231
「その他」の区分の利益	167
セグメント間取引消去	43
固定資産の調整額	16
その他の調整額	△2
四半期連結損益計算書の営業利益	6,455

（7）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年5月10日開催の取締役会決議により、自己株式の取得を実施いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が4,340百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末における自己株式は8,679百万円となっております。

（8）重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 販売実績

当連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
医薬品事業						
その他代謝用薬	4,912	10.4	6,033	12.4	1,120	22.8
神経系用薬	2,285	4.8	1,891	3.9	△393	△17.2
感覚器官用薬	2,096	4.4	1,793	3.7	△303	△14.5
循環器官用薬	7,189	15.1	6,771	13.9	△418	△5.8
消化器官用薬	2,235	4.7	2,256	4.6	21	0.9
ホルモン・泌尿生殖・ 血液体液用薬	12,678	26.7	13,434	27.7	755	6.0
アレルギー用薬	1,642	3.5	1,515	3.1	△127	△7.8
その他	9,280	19.6	8,670	17.9	△609	△6.6
報告セグメント計	42,322	89.2	42,366	87.2	44	0.1
その他の事業	5,104	10.8	6,201	12.8	1,096	21.5
合計	47,427	100.0	48,567	100.0	1,140	2.4
(うち輸出高)	(2,258)	(4.8)	(2,016)	(4.2)	(△242)	(△10.7)

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

5. 補足説明資料

(1) 連結決算概要

(百万円)

項目	平成23年3月期		平成24年3月期			
	第3四半期 累計	通期	第3四半期 累計	前同比	通期予想	前期比
売上高	47,427	64,393	48,567	2.4%	64,600	0.3%
営業利益 (売上高比%)	5,524 (11.6)	6,463 (10.0)	6,455 (13.3)	16.9%	6,500 (10.1)	0.6%
経常利益 (売上高比%)	6,003 (12.7)	6,936 (10.8)	7,028 (14.5)	17.1%	7,200 (11.1)	3.8%
当期純利益 (売上高比%)	3,254 (6.9)	4,004 (6.2)	3,956 (8.1)	21.6%	4,600 (7.1)	14.9%
販売費及び一般管理費 (うち研究開発費) (売上高比%)	26,727 (9,166) (19.3)	35,432 (12,037) (18.7)	25,388 (7,011) (14.4)	△ 5.0% (△ 23.5%)	35,300 (11,100) (17.2)	△ 0.4% (△ 7.8%)
輸出高	2,258	2,647	2,016	△ 10.7%	2,610	△ 1.4%

(2) 主要医薬品売上高

(百万円)

製品名	平成23年3月期		平成24年3月期			
	第3四半期 累計	通期	第3四半期 累計	前同比	通期予想	前期比
排尿障害改善薬 ユリーフ	7,340	9,723	8,551	16.5%	11,290	16.1%
糖尿病治療薬 グルファスト	4,114	5,160	3,431	△ 16.6%	4,630	△ 10.3%
糖尿病治療薬 グルベス	-	-	442	-	740	-
口腔乾燥症状改善薬 サラジェン	765	990	807	5.6%	1,070	8.1%
腎性貧血治療薬 エポエチンアルファBS注JCR	798	1,251	2,159	170.6%	3,440	175.0%
高脂血症治療薬 ベザトール	5,848	7,459	5,581	△ 4.6%	7,050	△ 5.5%
切迫流・早産治療薬 ウテメリン	3,549	4,627	3,389	△ 4.5%	4,400	△ 4.9%
脳循環改善薬 キサンボン	1,343	1,697	1,189	△ 11.4%	1,500	△ 11.6%
アレルギー性結膜炎治療薬 リザベン点眼液	1,343	2,665	1,186	△ 11.7%	1,980	△ 25.7%
アレルギー性疾患治療薬 リザベン	1,406	1,911	1,311	△ 6.7%	1,700	△ 11.0%
気管支喘息治療薬 ドメナン	236	312	203	△ 14.1%	260	△ 16.7%
パーキンソン病治療薬 カバサル	2,051	2,568	1,673	△ 18.4%	2,090	△ 18.6%
血液凝固阻止剤 フラグミン	675	837	475	△ 29.7%	600	△ 28.3%
緑内障・高眼圧症治療薬 リズモンT G点眼液	683	874	514	△ 24.7%	660	△ 24.5%
子宮内膜症治療薬 ゾラデックス1.8mgデポ	610	805	523	△ 14.3%	690	△ 14.3%
活性型ビタミンD ₃ 製剤 フルスタン	503	647	494	△ 1.6%	640	△ 1.1%

(3) 新薬開発状況(自社)

(平成24年2月現在)

開発段階	製品名／ 一般名／ 開発番号	開発区分	予想される適応症	主な作用等	備考
第Ⅲ相	グルファスト® ／ミチグリニド	創製品	2型糖尿病 (DPP-4阻害剤、ビグアナイド系薬剤との併用療法)	速効・短時間型インスリン分泌促進作用	効能追加
第Ⅱ相	KPS-0373	導入品／塩野義製薬	脊髄小脳変性症	甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン(TRH)作用	
	オザグレール/ KCT-0809	テイカ製薬共同開発	ドライアイ	角結膜上皮障害修復作用	
	KLH-2109	創製品	子宮内膜症、子宮筋腫	GnRHアンタゴニスト	
	ユリーフ® ／シロドシン	創製品	尿路結石症	α1A受容体拮抗作用	効能追加
	PA21	導入品／ビフォーファーマ(スイス)	透析時高リン血症	リン吸着作用	
第Ⅰ／Ⅱ相	YS110	導入品／ワイズ・エー・シー、 東京大学、科学技術振興機構	悪性中皮腫	抗CD26ヒト化モノクローナル抗体	治験実施地域： フランス
	デクスラゾキサン ／KDX-0811	導入品／スペファーム(オランダ)	アントラサイクリン系抗がん剤の血管外漏出	トポイソメラーゼⅡ阻害作用	

※前回公表時(平成23年11月)からの変更点: ①KSO-0400(シロドシン 1日1回投与)…開発中止により削除、②デクスラゾキサン…新規記載

(4) 新薬開発状況(導出)

(平成24年2月現在)

開発段階	一般名/ 開発番号	提携企業	権利地域	予想される適応症	主な作用等
承認申請中	ミチグリニド (mitiglinide)	エーザイ(日本)	アセアン ^{※1}	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
	シロドシン (silodosin)		アセアン ^{※2} 、インド、スリランカ	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α 1A受容体拮抗作用
第Ⅲ相	ミチグリニド (mitiglinide)	USV(インド)	インド	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
第Ⅱ相	ベドラドリン (bedoradrine)	メディシノバ(アメリカ)	日本を除く全世界	喘息の急性発作、切迫早産	β 2受容体刺激作用
第Ⅰ相	KGA-3235	グラクソ・スミスクライン(イギリス)	日本、韓国、中国、台湾を除く全世界	2型糖尿病	SGLT1阻害作用
	ベドラドリン (bedoradrine)	メディシノバ(アメリカ)	日本を除く全世界	COPD	β 2受容体刺激作用

※前回公表時(平成23年11月)からの変更点: なし

※1: 発売: タイ、承認: フィリピン、申請中: 1カ国

※2: 申請中: アセアン3カ国